

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月16日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	萩市	代表者名	市長 田中 文夫		
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0838-21-5477		
担当者役職	室長	担当者氏名	神崎 公克	連絡先E-mail	
住所	758-8555 山口県萩市大字江向510番地				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	事前打合せから、萩市の現状・課題などを丁寧にヒアリングしていただき、こちらの要望に沿った職員 (DX推進員) の意識改革に繋がる研修を実施していただいた。また研修のみならず、DX推進担当に対しても多くのアドバイスをいただき、今後何をすべきかを明確にすることができた。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続きご支援を賜りたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年2月17日	講演 (実地)	有	令和5年1月12日	502
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年2月10日	講演 (実地)	11時00分	15時30分	30
				活動時間 (分)	240
3-2. 派遣場所	会場名	萩・明倫学舎	最寄駅		
	所在地	山口県萩市大字江向602番地	最寄駅からの交通手段	https://www.city.hagi.lg.jp/ste/meirinkusha/access.html	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	29 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	萩市では昨年7月にDX推進の専門部署を設置し、「DXによる幸せなまちづくり」を目指してDX推進に取り組んでいる。現時点では、DX推進室が中心となり、国策定の自治体DX推進計画に掲げられた内容を主に取り組んでいるところだが、各部局での自発的な取り組みには繋がっておらず、職員の育成 (DXマインド醸成・ITリテラシー向上) が課題となっている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	全庁的にDX推進を図ることを目的として各部局に配置している「DX推進員」を対象に、DXマインドの醸成に繋がる研修をお願いしたい。具体的には「DXとは何か」から始まり、「なぜ今DXが必要なのか?」「自治体として出来ることは何か?」といった内容を、自治体の現状や好事例なども交えながらお話しいただくイメージ。可能であれば座学のみならずグループワークも織り交ぜた内容を希望。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・事前打合せ ・研修会開催 (講師) 「事例から学ぶデジタルトランスフォーメーション (DX) の進め方とリーダーの役割」を演題に、なぜ今自治体でDXが必要なのか、こちらかの自治体職員は何をすべきかを、事例紹介やグループ協議などを交えながら、丁寧に分かりやすくご説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	・参加した職員の意識改革に繋がり、DX推進員、自治体職員として今後すべきことが明確となった (アンケートでも多くの前向きな回答があった)	

(具体的にご記入下さい)	<p>た。(アンケートでも多くの前向きな回答があった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進担当としては、職員全体への普及啓発、モチベーションアップに繋がる働きかけの必要性を感じる事ができた。具体的には、DX推進員のみならず所属長などを対象とした研修会の開催や、DX推進員の取り組みを評価する仕組みなどを検討する必要があると考え、次年度以降実現していきたい。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> DX推進員だけではなく、全庁的な意識改革が必要 DX推進員の取り組みを評価する仕組みづくりが必要 自治体のみならず、地域全体を巻き込んだDX推進が必要 	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>別添「受講者アンケート」参照</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	DX推進員が自ら考え行動することにより、組織全体にDX推進が波及していく組織づくり	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

3-2.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



